

News Release

報道関係各位

2026年3月18日
株式会社バイキューブ

バイキューブ、株式会社スペースの6年ぶりとなる リアル開催「社員総会」の企画・運営を支援 社長交代という重要局面において、 新体制への期待感と組織の絆を深める「場づくり」を実現

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長 グループCEO：間下 直晃、以下 バイキューブ）は、株式会社スペース（本社：東京都中央区、代表取締役社長：庄村 香史、以下 スペース）が開催した全社員参加型社員総会において、イベントの企画・進行・運営支援を行ったことをお知らせいたします。

本総会は、スペースにとって6年ぶりのリアル開催であり、かつ社長交代という組織の未来に関わる重要な節目を共有する場として、バイキューブの「One イベント」によるサポートのもと執り行われました。



■課題と利用経緯について

スペースでは、6年ぶりのリアル開催となる社員総会の開催にあたり、以下の課題を抱えていました。

● 6年ぶりの対面開催に向けた運営体制の強化と専門性の確保

長期間オンライン開催を継続してきたため、6年ぶりとなるリアル開催を成功させるにあたり、会場選定やホテルとの折衝、音響・照明手配といった対面形式特有の高度な運営ノウハウを改めて取り入れる必要性が生じていました。

● 新旧社長の想いを繋ぎ、新体制への期待感を醸成する演出の難しさ

本総会は社長交代という非常に重要な節目でもありました。趣旨の異なる新旧社長のメッセージをいかに社員へ届け、新体制への納得感と期待感を醸成するかが最大の懸案事項でした。形式的な引継ぎ式ではなく、社員の心に響く最適な演出方法を模索していました。

● 直前の変更にも即応できる柔軟なパートナーシップの必要性

直前までコンテンツやレイアウトの変更が発生する場合にも、それらに柔軟かつ迅速に対応できることが条件でした。定型的な対応ではなく、本番ギリギリまでより良い形を追求するために伴走する外部パートナーのサポートが不可欠でした。

■イベントの詳細

ブイキューブの「One イベント」では、企業のビジネスイベントを成功に導くための企画・演出・運用支援を提供しています。今回の支援における主な特徴は以下の通りです。

1. 「人間味」を伝える演出企画（クロストーク形式の採用）

新旧社長の想いを繋ぐ演出として、形式的な引継ぎ式やスピーチではなく、あえて詳細な台本を作り込まない「クロストーク」形式を提案・実施しました。また、第三者が司会進行を行うことで、トップの飾らない人柄や本音が引き出され、社員に直感的に「人間味」が伝わる場を創出。これにより、会場全体に一体感が生まれ、新体制へのポジティブな受容を促しました。



2. 「リアル」の価値を最大化する空間設計

「デザインよりも機能を重視する」という新社長の意向を汲み、華やかな装飾を削ぎ落としたシンプルな空間を設計しました。一方で、参加者がストレスなく過ごせる動線や空気感には徹底してこだわり、オンラインでは味わえない「その場にいる」体験価値を最大化しました。



3. プロフェッショナルな進行管理による運営の安定化

ホテル側との調整や専門的な機材周りをバイキューブが一任することで、主催者（事務局）がコンテンツの中身や社員へのケアに集中できる環境を構築しました。前日の急なレイアウト変更など多くの変動要素にも柔軟に対応し、トラブルのない完遂を支援しました。

■スペース担当者からのコメント

「私たちは商空間をつくる仕事をしていますが、イベント運営、特に音響や照明といった設備面やホテルとの調整となると、やはりプロの力が必要だと痛感しました。今回は6年ぶりのリアル開催に加え、社長交代という非常に重要な局面でした。

準備段階では、ギリギリまで内容が決まらなかったり、前日に変更が発生したりと、パートナーであるバイキューブさんにはご苦勞をおかけする面も多かったと思います。しかし、私たちの『こうした』という曖昧な要望を汲み取り、嫌な顔ひとつせず柔軟に対応してくださったことには本当に感謝しかありません。

特に印象に残っているのは社長交代のシーンです。当初はガチガチの台本を用意することも考えましたが、ご提案いただいたクロストーク形式にしたことで、新旧社長の人柄や想いを社員にダイレクトに伝えることができました。『リアルで開催する意味があったのか』という費用対効果の議論は常にあります。アンケートで社員の熱量や肯定的な意見を目にし、やはり顔を合わせる場の力は大きいと再確認しました。ご担当者の皆さんが私たちの意図を理解し、伴走してくれたおかげで、記憶に残る素敵な総会を実現できました。」

（経営統括本部 総務部 総務課 課長 加藤弘己 様、同課 平本奈々 様）

バイキューブでは、今後もお客様のコミュニケーションDX実現に向けて、様々なコミュニケーションサービスを提供してまいります。

株式会社スペースの導入事例の詳細（導入前の課題や導入効果など）はこちらをご覧ください。
<https://jp.vcube.com/eventdx/case/eventdx160.html>

0ne イベントの詳細はこちらをご覧ください。
<https://jp.vcube.com/eventdx>

【バイキューブとは <https://jp.vcube.com/>】

バイキューブはビジュアルコミュニケーションのリーディングカンパニーとして、1998年の創業以来、あらゆるシーンに対応する、時代にフィットしたコミュニケーションサービスを提供してきました。「Evenな社会の実現」というミッションのもと、「コミュニケーションを科学し、未来を共創する」というビジョンを目指し、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現へ貢献してまいります。

■報道関係のお問い合わせ先：バイキューブ 広報事務局（ブラップジャパン 内）
E-mail : vcube_release@prap.co.jp